

窯業系サイディングボード専用シーリング材

さいでいんクン+1

建築用シーリング材変成シリコーン系 **1成分形**

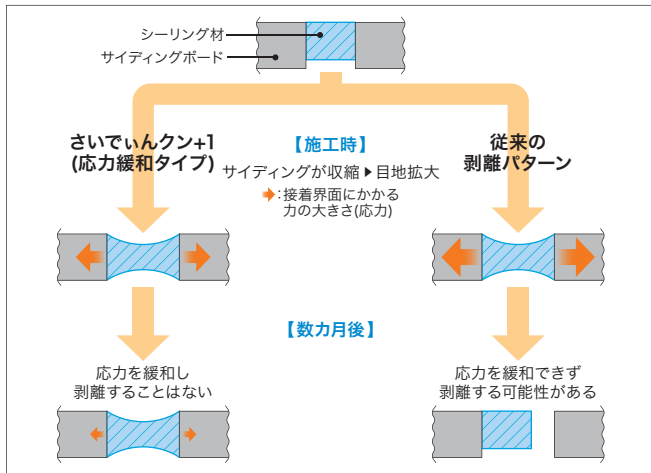
カラーマスター方式で多彩に着色可能 JSIA F☆☆☆☆

さいでいんクン+1の特徴

さいでいんクン+1は、当社が長年にわたり蓄積した高分子化学技術を基に、従来の「さいでいんクン」同様のサイディングボードに対する接着性、目地の動きに対する追従性、応力緩和性を有しつつ、「さいでいんクン」には無かった「新たな価値を+〜プラス〜」した製品です。

1. 安心の低モジュラス・応力緩和性 優れた接着性

窯業系サイディングボードはボード自体の乾燥による収縮で目地に動きが発生します。このため、施工後時間の経過とともに目地幅が広がります。「さいでいんクン+1」は低モジュラス性と応力緩和性を有し、サイディングボードに対する接着性及び追従性を確保することで、長期間防水性能を保持します。



2. 耐候性に優れます

新規配合技術の採用により、経時劣化による表面のひび割れ、白化に対する耐候性を向上させました。住宅の長寿命化における防水性能だけでなく、意匠性も長期間保持します。

3. 安定した硬化性・作業性

2成分形シーリング材は、硬化剤の投入忘れ、混合不良や硬化剤の搾り出し不足などによる硬化不良が発生するおそれがありました。「さいでいんクン+1」は湿気硬化タイプの1成分形シーリング材のため、硬化不足の危険がなく、安心してご使用いただけます。また、従来の1成分形と異なり季節対応を実施することで、通年で良好な作業性、硬化性を実現しました。

4. 在庫管理の軽減

1成分形のベースにカラーマスターを使用して多彩に着色することが出来ます。そのため、色毎にベース材を在庫する必要が無く、カラーマスターのみの対応となる為、在庫管理が容易です。

※ さいでいんクン(2成分形)カラーマスターを共通でご使用ください。

性状・性能

外観	基材	ペースト状			
	カラーマスター	ペースト状			
混合比(基材:カラーマスター)		100: 3.2			
貯蔵安定性・有効期限(月)		6			
押し出し性(秒)	製造月	1・2・11・12	3・4・9・10	5・6・7・8	
	5°C	3	3	4	
	20°C	2	2	3	
スランプ(mm・50°C)	縦	0			
	横	1未満			
汚染性		なし			
可使時間(時間)	製造月	1・2・11・12	3・4・9・10	5・6・7・8	
	5°C	12	-	-	
	20°C	3	6	12	
タックフリー(20°C・時間)		5	12	24	
比重		1.21			
加熱減量(%)		4以下			
引張接着性※	条件	応力・伸び			
		50%引張応力 N/mm ²	最大引張応力 N/mm ²	最大荷重時の伸び %	
	養生後	23°C	0.15	0.44	420
	加熱後	23°C	0.18	0.45	400
水浸漬後	23°C	0.10	0.32	500	
耐候性		ウェザオメーター1000時間 異常なし			

※ A社製サイディングボードによるプライマーNo.55使用

用途

窯業系サイディングボード目地及び取合い目地

※ 上記以外の用途には使用不可

※ 使用方法は施工手順書をご参照下さい

プライマー

さいでいんクン+1の優れた性能を十分に発揮するには、適切なプライマーの使用が必要です。必ずプライマーNo.55を使用してください。

性状・性能	プライマーNo.55	
タイプ	1成分形	
外観	無色透明	
主成分	合成樹脂	
	シランカップリング剤	
乾燥時間(分)	5°C	60以上
	20°C	30以上
	35°C	15以上
塗布後有効時間(時間)		8
開栓後有効時間(不使用時密栓)		当日内
有効期間(月)		12
溶剤		酢酸エチル

容量・荷姿

さいでいんクン+1	基材	4L入×2/ケース
	カラーマスター	155g入×20ヶ/ケース ※ さいでいんクン(2成分形)カラーマスターを共通でご使用ください。
プライマーNo.55	500mL入×10缶/ケース	



ハマタイト さいでいんクン+1 施工手順

1. 施工前の打合せ

- ① 目地の納まりの検討(形状・寸法、施工条件など)を十分に行ってください。目地形状が小さい場合、シーリング材が劣化しやすくなるため、注意して下さい。

2. 施工前の準備

- ① 目地の形状、寸法に適した工具(ノズル、バックアップ材、ボンドプレーカー、ヘラなど)を選定して下さい。

3. 施工前の検査

- ① 施工部位について、目地の納まり、寸法、段差などの不具合の有無を事前にチェックし、問題があれば打合せ対処願います。
- ② 被着体の欠陥(欠け、ひび割れなど)の有無を確認し、必要に応じて補修を行ってください。

4. 被着面の乾燥と清掃

- ① 被着体が十分に乾燥していることを確認して下さい。
- ② 被着面への油分、汚れ、ゴミなどの付着による接着不良を防止するため、ハケや布での乾拭き、溶剤を浸したきれいな布での清掃などを入念に行ってください。
- ③ 清掃溶剤としてトルエンを通常使用しますが、塗装面を溶解する恐れがある場合はノルマルヘキサンを使用して下さい。但し、塗装面がトルエンで容易に溶解する場合にはプライマーでも溶解する可能性があるため、被着面の塗料を除去してから施工してください。

5. バックアップ材などの装填

- ① ハットジョイナーが無い場合など、必要に応じて目地に適したバックアップ材を装填して下さい。
- ② 目地深さに余裕がない場合には、目地底にボンドプレーカーを貼り、3面接着を防いで下さい。シリコン塗布テープは使用しないで下さい。

6. マスキングテープ貼り

- ① テープは被着面に食い込まず、かつ目地のラインに沿うように注意しながら貼って下さい。
- ② テープ下にプライマーやシーリング材がまわらないよう、十分にテープを押さえて下さい。
- ③ 粘着剤を残さず、プライマーの溶剤によって接着に悪影響を受けないテープを使用して下さい。

7. プライマー塗布

- ① 塗りムラ、カスレ、塗り忘れのないようハケで均一に塗布して下さい。特に、サイディングボードの現場切断面は、プライマーの吸い込みが多く、塗りムラやカスレが生じやすいので、目地の左右を別々に、毛先で塗布する感覚で施工願います。別表にて示す標準使用量が目安となります。2割以上少ない場合は、カスレの危険性が高いため、再塗布をして下さい。

プライマーの標準使用量

目地深さ	施工メーター
8mm	109m
10mm	87m

目地底、マスキングテープ部への塗布を考慮し、ロス率30%で設定。
多孔質面における500ml(1缶)あたりの施工メーター数

刷毛の大きさやコシは目地幅に合わせ、十分に被着面に塗布できるものを選定してください。刷毛を再使用する場合、洗浄不足では硬化物が付着し、十分に塗布できなくなりますので、注意下さい。

- ② プライマーの飛散、はみ出しのないように注意して下さい。
- ③ 必ずプライマー-No55を使用して下さい。
- ④ 所定の乾燥時間(5℃:60分以上、23~35℃:30分以上)を確保した後、当日中にシーリング材を充填して下さい。
- ⑤ 当日中にシーリング材を充填できなかった場合には、再度プライマー塗布が必要になります。

8. シーリング材の混練

- ① カラーマスターをベース材の入った缶に混入し、攪拌機で縞模様なくなるまで、十分に混練して下さい。
- ② 混練時間は10分程度とし、正転→反転→正転を繰り返し、かつ缶壁・缶底、羽根部分の混ざりにくいところは、途中でヘラを入れ、かき落として下さい。
- ③ エアの巻き込みを防止するため、混練中はパドルを上下に動かさないで下さい。
- ④ 攪拌機には、エア巻き込み対策用の山型パドルを使用し、缶の径、容量にあったサイズのものを使用して下さい。
- ⑤ 混練後にパドルを抜いた後のへこみは、ヘラでならさず材料缶を床に軽くたたいてレベリングさせて下さい。
- ⑥ シーリング材は必ず1缶ごとに混練して下さい。

9. ガンへの装填

- ① 所定の可使用時間内に気泡が入らないように注意しながら装填して下さい。
- ② 混合後、時間の経過とともに皮張りや増粘が生じ、装填しづらくなりますので、お早めにご使用下さい。

10. シーリング材の充填

- ① 目地幅に合ったノズルを用いて、被着面に十分な圧がかかり、かつ目地底の隅々までシーリング材が充填されるようにノズルの角度と充填速度を考慮して下さい。
- ② 目地の交差部から充填を始め、打ち止めは交差部を避けて下さい。
- ③ 日当たりの良い場所や高温時には皮張りが早くなり、打継ぎが困難になります。縦目地は一気に仕上げるなど、施工箇所を工夫して下さい。

11. ヘラ仕上げ

- ① シーリング材充填後は速やかにヘラ仕上げを行ってください。
- ② 目地の隅々までシーリング材が行き渡るように、金属、木製のヘラで十分な圧をかけて押さえて下さい。
- ③ その後、表面付近のエアーを潰すように最終仕上げを行ってください。

12. マスキングテープの除去

- ① テープの粘着剤が被着体に移行しないよう、充填後速やかに除去して下さい。

13. 目地周辺の清掃

- ① 目地周辺にはみ出たシーリング材は、経時で白化していくので、きれいな布で拭き取って下さい。
- ② 布による拭き取りで不十分な場合は、4項で示した溶剤を含ませた布を絞って使用することで効果が増す場合があります。
- ③ 目地際にヒゲなどが残っている場合は、硬化後に除去した方がよい場合があります。

14. その他

- ① シーリング材表面に吹き付け塗装をする場合には、事前に塗装性を確認の上で施工を行ってください。
- ② ビス頭隠し、ボードの塗装補修などの用途として本品を使用すると経時で白化しますので、それらの用途での使用は避けて下さい。

※ 施工にあたっては材料を適正に使用しなければ性能を十分に発揮できません。
施工手順を厳守して取り扱って下さい。

取扱い上の注意事項

1. 取扱い作業

- (1) 容器から出し入れするときはこぼれないようにして下さい。
- (2) 取扱い中は保護手袋・前掛けを着用して下さい。
- (3) 密室での作業においては、換気を充分に行ってください。
- (4) 作業の状況に応じ、保護メガネ・保護マスク等を着用して下さい。
- (5) 取扱い後は手洗い及びうがいを充分に行ってください。
- (6) 直接皮膚に触れないようにして下さい。
- (7) 眼に入らないようにして下さい。
- (8) 蒸気を吸い込まないで下さい。
- (9) 飲み込まないで下さい。
- (10) ハマタイト使用中は禁煙を厳守して下さい。
- (11) 硬化するまで触れないで養生して下さい。
- (12) 廃棄処理は、産業廃棄物処理業者に委託して下さい。

2. 応急処置

- (1) 皮膚に付いた場合はすぐに付着物をウェス等で拭き取り、大量の水と石けんでよく洗って下さい。
- (2) かゆみや炎症が発症した場合は速やかに医師の診断を受けて下さい。
- (3) 眼に入った場合は清浄な水で十分に洗浄し、直ちに眼科医の診断を受けてください。
- (4) 蒸気を吸って気分が悪くなった場合は、直ちに空気の新鮮な場所に移動して下さい。
- (5) 頭痛等の異常がある場合は速やかに医師の診断を受けて下さい。
- (6) 飲み込んだ場合は多量の水または牛乳を飲ませて吐き出させ、直ちに医師の診断を受けて下さい。

3. 取扱い場所

- (1) 火気のあるところでは絶対に使用しないで下さい。
- (2) 取扱い場所には局所排気装置を設けて下さい。
- (3) 子供の手の届く所に置かないで下さい。

4. 保管

- (1) 密閉し、直射日光・火気・湿気・水を避け、令暗所(25℃以下)で保管して下さい。
- (2) 有効期限内に使用して下さい。
- (3) 開栓後は速やかに使い切ってください。

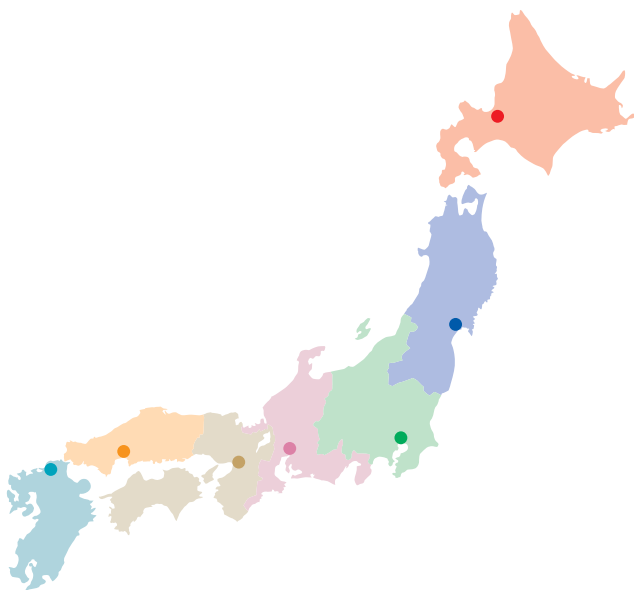
5. 接着用以外の使用禁止

本品は建築用に開発された製品ですので、本用途以外には絶対に使用しないで下さい。

※ 当カタログに記載されたハマタイト製品には、有害・引火性のある製品があります。
詳細な内容が必要な場合は、製品安全データシートSDS(MSDS)にてご参照下さい。

本書は、適切な条件のもと、適切な保管・処理・使用を前提とした場合の製品性能、一般的な施工方法・施工手順等を記載したものにすぎません。
個別・具体的な工事における、当該工事条件下での製品の選択、保管・処理・使用、施工方法・手順等は、専門家である使用者たる施工業者様の責任であります。

ハマタイトネットワーク



● 近畿カンパニー

〒550-0001	大阪市西区土佐堀1-4-11(金鳥土佐堀ビル)	TEL.06-6446-6704
兵庫支店	〒675-0115 加古川市平岡町一色591-1	TEL.079-435-1843
和歌山支店	〒641-0007 和歌山市小雑賀3-5-15	TEL.073-424-7216
高松支店	〒761-0301 高松市林町2510-1	TEL.087-867-7030
松山支店	〒790-0011 松山市千舟町8-78-4	TEL.089-941-3765
高知支店	〒780-0081 高知市北川添10-20	TEL.088-883-5681

● 中国カンパニー

〒733-0035	広島市西区南観音6-7-32	TEL.082-233-8951
岡山支店	〒700-0927 岡山市北区西古松2-3-8	TEL.086-805-2681
山口支店	〒745-0851 周南市大字徳山6750-22	TEL.0834-31-8885
福山営業所	〒721-0974 福山市東深津町3-5-6	TEL.0849-28-3200

● 九州カンパニー

〒810-0022	福岡市中央区薬院1-7-4	TEL.092-711-8535
北九州支店	〒800-0365 京都府刈田町大字刈田3787-66 (刈田臨空産業団地内)	TEL.093-434-9004
長崎支店	〒851-2128 西彼杵郡長与町嬉里郷378-3	TEL.095-887-4744
大分支店	〒870-0905 大分市向原西1-8-2	TEL.097-558-5656
南九州支店	〒861-8035 熊本市東区御嶺6-8-20	TEL.096-380-5811
宮崎支店	〒880-0001 宮崎市橋通西2-4-20(アクア宮崎ビル)	TEL.0985-25-9979
沖縄支店	〒900-0002 沖縄県那覇市曙3-11-7	TEL.098-860-9086

● 北海道カンパニー

〒060-0041	札幌市中央区大通東7-12	TEL.011-241-5115
道東支店	〒084-0904 釧路市新富士3-7-12	TEL.0154-51-8481
道東支店帯広	〒080-0013 帯広市西三条南17-1-1(ミキコーポ)	TEL.0155-25-4346
道南支店	〒053-0007 苫小牧市船見町2-11-1	TEL.0144-34-2941
旭川営業所	〒078-8348 旭川市東光8条3-3-10	TEL.0166-32-5344
函館営業所	〒040-0077 函館市吉川町6-5	TEL.0138-41-1265

● 東北カンパニー

〒984-0002	仙台市若林区卸町東5-1-6	TEL.022-390-1733
郡山支店	〒963-0101 郡山市安積町日出山1-16	TEL.024-942-2440
八戸支店	〒031-0073 八戸市売市字小待78	TEL.0178-45-0111
北上営業所	〒024-0072 北上市北鬼柳19-85-1(和江ビル)	TEL.0197-77-5661

● 東京ハマタイトカンパニー

〒141-0031	東京都品川区西五反田7-20-9 (KDX西五反田ビル)	TEL.03-5435-6801
-----------	------------------------------	------------------

● 関東カンパニー

〒141-0031	東京都品川区西五反田7-20-9 (KDX西五反田ビル)	TEL.03-5719-7331
茨城支店	〒310-0836 茨城県水戸市元吉田町260-3	TEL.029-304-5266
栃木支店	〒323-0029 小山市城北3-2-9	TEL.0285-23-2944
神奈川支店	〒254-0019 平塚市西真土3-11-6	TEL.0463-53-4911
群馬支店	〒370-0014 高崎市元島名町1113-1	TEL.027-353-5221
鹿島営業所	〒314-0025 鹿嶋市下瑞1175-2	TEL.0299-82-0661
長野支店	〒381-2223 長野市里島77	TEL.026-293-5541
千葉支店	〒264-0036 千葉市若葉区殿台町90-1(式田ビル)	TEL.043-287-7400
新潟支店	〒950-0953 新潟市中央区大島169	TEL.025-285-2141

● 中部カンパニー

〒460-0012	名古屋市中区千代田4-23-2(第五富士ビル)	TEL.052-331-9068
北陸支店	〒939-8214 富山市黒崎270	TEL.076-421-7290
浜松支店	〒433-8118 浜松市中区高丘西2-4-17	TEL.053-439-5101
静岡営業所	〒422-8063 静岡市駿河区馬淵3-2-5(T・K BLD)	TEL.054-289-7123

※商品等につきましては、各地域の支店・営業所までお問い合わせください。

横浜ゴムMBジャパン株式会社 販売促進部

〒141-0031 東京都品川区西五反田1-30-2 (ウイン五反田ビル)
 TEL.03-5745-9864
<http://www.yrc.co.jp/hamatite/>

※本カタログ記載商品は改良のため、仕様は予告なく変更させていただく場合がありますので、あらかじめご了承ください。